

2019 vol.5

徳川頼宣入国400年、 そして吉宗将軍303年

スピーカー

藤本 清二郎 (和歌山大学名誉教授/日本近世史研究者)

ワダイノカフェは、さまざまな領域で活躍している和歌山大学の研究者と一般の方々が、飲み物を片手に気軽にちょっと知的な会話を楽しむコミュニケーションの場です。

2019年度第5回は、和歌山大学名誉教授で日本近世史研究者の藤本清二郎さんを迎え、紀州入国400周年を迎えた紀州徳川家についてお話を伺います。

今から400年前の1619(元和5)年、徳川家康の十番目の子である徳川頼宣が紀伊国・伊勢国の領主となり、和歌山城を拠点とする大名となりました。頼宣は、二代将軍・秀忠、三代将軍・家光、四代将軍・家綱に仕えました。

御三家としては尾張徳川家と同格でしたが、頼宣が紀州国に入国してからほぼ百年後、頼宣の孫で、家康のひ孫に当たる徳川吉宗が八代将軍となりました。以降、紀州家の血筋を引く将軍が続き、徳川幕府は実は「紀州王朝」と言えるかもしれません。

そんな紀州徳川家に大きな変化をもたらした頼宣と吉宗を中心に、紀州徳川家の歩みを一緒に振り返りましょう。

【日時】 令和元年 **12月13日**(金) 18:30～20:00

【場所】 喫茶「シンプル」(和歌山市十二番丁82)

【対象】 中学生 ～ 一般

【参加費】 500円(ワンドリンク付き)

【定員】 20名程度(先着順) 申込フォーム、メール、FAXで申込み

【問い合わせ・申込み】

和歌山大学地域活性化総合センター まちかど事業担当

TEL : 073-457-7126

FAX : 073-457-7133

E-mail : machikado@ml.wakayama-u.ac.jp

<https://www.wakayama-u.ac.jp/region/>

